

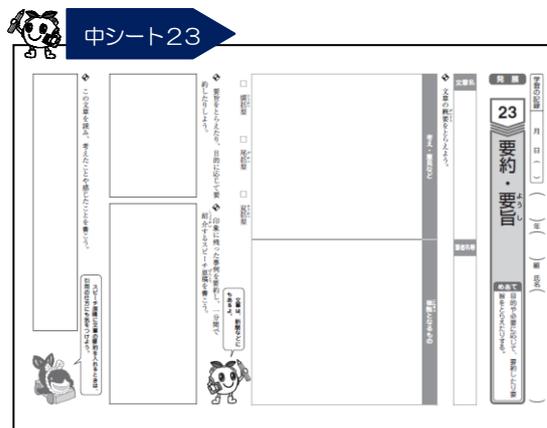
## 目的や意図に応じて読むために短時間で要旨をとらえる場合の活用例

「メディアを学ぶ」「テレビ映像の本質」(東京書籍『新編 新しい国語3』)

### 1 本事例でシートを活用する趣旨

説明的な文章を正確に読み取るには、文章の構成や要旨を的確にとらえる能力を身に付ける必要がある。この【中シート23】では、筆者の考え・意見をたどりながら読み、要旨をとらえることができるようになっている。また、頭括型などの文章の構成を意識させる項目もあるため、自分の考えを述べる際の参考にさせることもできる。

本事例では、要旨をとらえた上で自分の考えを形成することをねらいとしている。そのために、どのような読み方をすれば短時間で要旨をとらえる読みができるのか、そのような読み方ができかねることを意識させながら、既習内容も確認させつつシートに取り組みさせることとした。



### 2 単元について

#### (1) 育成を目指す言語能力

- ・文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てること。 【第3学年 C読むこと(1)イ】
- ・文章を読んで人間、社会、自然などについて考え、自分の意見をもつこと。 【第3学年 C読むこと(1)エ】
- ・相手や目的に応じて、話や文章の形態や展開に違いがあることを理解すること。 【第2学年 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項(1)イ(ウ)】

#### (2) 具体的な言語活動

- ・論説や報道などに盛り込まれた情報を比較して読むこと。 【第3学年 C読むこと(2)イ】

#### (3) 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
文章を読んで情報との関わり方について考え、自分の意見をもとうとしている。	文章の論理の展開の仕方をとらえ、内容の理解に役立てている。 C(1)イ 二つの文章を比較して読むことを通して、情報との関わりについて自分の意見をもっている。 C(1)エ	相手や目的に応じて文章の形態や展開に違いがあることを意識しながら読んでいる。

(4) 指導の実際 [全4時間]

授業での生徒の反応をもとに例示

時	単元の流れ	指導のポイント
1	<p>学習の見通しをもち、「メディアを学ぶ」を読む。</p> <p>学習目標 二つの文章の要旨をとらえ、情報とのかかわり方を考える。</p> <p>○要旨とは何かを確認し、要旨をとらえる必要性について考える。</p> <p>要旨をまとめるのって時間がかかるし苦手だな。</p> <p>要旨をとらえるって、筆者の言いたいことが分かるってことでしょう。</p> <p>筆者の言いたいことから、なるほどと思ったり考えさせられたりすることってあるよね。</p> <p>だから、今回の授業でも要旨をとらえるんだね。短時間でそれができれば、テストの時や普段の生活でも文章を読むことが面白くなると思う。</p> <p>○「メディアを学ぶ」を読み、シートを使って概要を整理し要旨をとらえる。</p> <p>中シート23</p>	<p>★これまでの説明的な文章の読み取りを振り返りながら、短時間での確に要旨をとらえる読み方ができると学習や日常生活でどう役立つかを考えさせ、必要感をもたせる。</p> <p>★レディネスを把握するために、本時はできるところまで取り組ませ、最後にシートを回収する。</p>
2	<p>文章の要旨のとらえ方を確認し、「テレビ映像の本質」を読む。</p> <p>○前時にまとめたシートを読み合い、要旨のとらえ方を確認する。</p> <p>筆者の「考え・意見」を見付けるためには、どこに着目するとよいですか。</p> <p>・題名にある言葉や関連する内容に着目したらいいと思います。</p> <p>・言いきっているところに筆者の考えが出ています。 ・問いかけているところは、読み手に考えてほしいところだから大事です。</p>	<p>★前時のシートを印刷して配付し、着目した表現やまとめ方を確認したり、既習内容を想起させたりして、要旨をとらえるポイントとなることを生徒から引き出すようにする。</p> <p>・同じようなことを何度か書いているのは、筆者がすごく言いたいことだと思います。 ・「このように」や「つまり」などの段落の初めの言葉で、まとめの部分がくるのがわかります。</p>

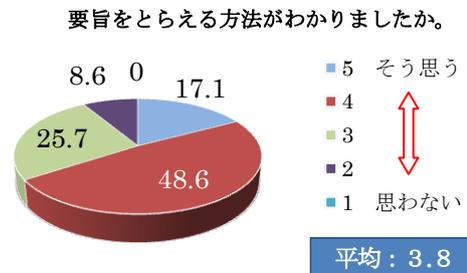
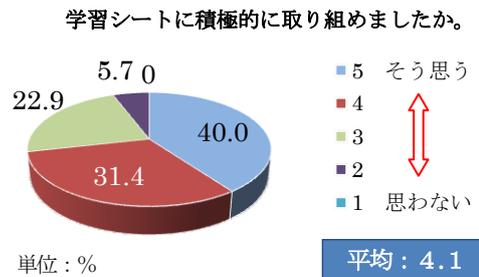
	<p>○ポイントとなるところに傍線を引きながら「テレビ映像の本質」を読む。</p>	<p>★ポイントを板書で整理していく。</p> <p>具体例などの事実を説明している部分は省けるね。</p> <p>抜き出した筆者の「考え・意見」を中心にまとめると要旨になると思います。</p>
3	<p>「テレビ映像の本質」の要旨をとらえる。</p> <p>○【中シート23】を使って「テレビ映像の本質」の要旨をとらえる。</p> <p> 中シート23</p> <p>○まとめが終わった生徒同士でできたシートを交流し、要旨を確認し合う。</p>	<p>★前時のポイントを確認する。すべてを書くことはできなくても、いくつか書いていると要旨をとらえる手助けとなることを示す。</p>
家庭学習	<p>○自分の考えをまとめるために、本文や2枚のシートを見直す。</p>	<p>★次時に、二つの文章の要旨を踏まえて自分の考えを書くことを確認し、シートに必要な加筆や修正をしてくるよう促す。</p>
4	<p>情報とのかかわり方について自分の考えをまとめる。</p> <p>○自分の立場や伝えたい事項を明確にして1分間程度で発表できるように考えを書く。</p> <p>○グループで考えを交流し、全体で発表する代表を決める。</p> <p>○代表が全体で発表する。</p> <p> <p>今、社会には情報があふれています。しかし、その情報がすべて正しいとは限りません。それがすべて現実そのものではないのです。 (中略)・・・私たち日本人も、メディアについて学び、情報を正しく読み取る力を身に付ける必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>○自己評価表を記入し、学習を振り返る。</p> </p>	<p>★二つの文章の両方あるいはどちらか片方の内容に触れながら自分の立場や伝えたい事項を明確にし、文章の構成を工夫するよう促す。</p> <p>★頭括型、尾括型、双括型の例を挙げる。</p> <p>★代表を決めた理由も明らかにさせる。</p>

### 3 シートを活用した実際

＜シート記入例から見える生徒の変容＞

シート記入例や自己評価から読み取れるように、今回の実践では予想以上の手応えを感じることができた。当初、「メディアを学ぶ」のシートでは何をどう書いてよいのか分からずに手が止まっていた生徒も多く見られた。しかし、「テレビ映像の本質」の要旨をとらえる際には、ポイントに沿って教科書に線を引いたり、友達と確認し合ったり教え合ったりしながら進んでシートに記入していく姿が見られた。「以前はできなかったことが、順を追ってシートを仕上げていく中で意外と簡単にできた。」「要旨をとらえるとはこういうことかと分かった。」などの実感が、生徒にとって大きな喜びとなり、学習意欲の向上につながったと思われる。

＜生徒の自己評価より＞



### 4 今後の学習へのつながり

同様の説明的な文章の単元に、「テクノロジーとの付き合い方」「テクノロジーと人間らしさ」がある。ここでは、「文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価すること【第3学年 C読むこと(1)ウ】」を重視した指導を計画している。まず、本単元の学習を生かして短時間で要旨をとらえ、【中シート63】を使って、二つの文章の書き手の意図と表現の仕方とのかかわりを考える学習につなげたいと考えている。

何のために何をどういう手順でやるのか、この学習がどういう力につながるのかなど、生徒自身が目的意識を明確にしてシートに取り組み、できる喜びをさらに実感できる授業を目指したい。